

● 資 料

調査票 A 票：『ご本人様用』

生活状況に関する実態調査（ご本人様用）

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

『生活状況に関する実態調査』は、北九州市にお住まいの15歳から64歳までの方から無作為抽出した5,000人（ご本人様）及びその方と同居されている20歳以上の方を対象に、日常生活の状況などについておうかがいするもので、調査結果は保健福祉行政の基礎資料とさせていただきます。

今回、このアンケートをあなた様と同居されている方にお願いすることとなりました。

この調査により得られた回答・データは、調査結果の集計・統計・分析以外の目的に使用することはありません。また、回収した調査の結果は統計的に処理しますので、調査の過程や結果の公表にあたっては、調査対象者が特定されることはありません。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年2月 北九州市

◆ご記入についてのお願い◆

1. 調査票は無記名でお願いします。
2. このA票『ご本人様用』には、“封筒の宛名の方”ご自身がご記入ください。
もし、封筒の宛名の方にご記入いただけない場合は、可能であれば、身近な方が封筒の宛名の方のご意見を聞きながらご記入いただきますようお願いいたします。
※B票『同居されている方用』をご提出できない場合でも、このA票へのご記入、ご提出をお願いいたします。
3. ご記入は、鉛筆、ボールペン、ペンでお願いします。
4. ご記入は、質問の番号の指示にそってお願いします。回答にあたっては、空欄での回答を避け、あなたの状況にできるだけ近い番号に○をつけてください。
5. 【回収について】ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、郵便ポストへご投函ください。

締切りは 令和4年2月28日（月）です。

【調査実施機関】 北九州市保健福祉局精神保健福祉センター
(北九州市立精神保健福祉センター)
〒802-8560
北九州市小倉北区馬借一丁目7-1
電話：093-522-8729
FAX：093-522-8776

調査票（ご本人様用）

※ここでいう「ご本人様」とは、「封筒の宛名の方」です。「封筒の宛名の方」が、お答えください。

【Q1～Q12はすべての方がお答えください。】

Q1 あなたがお住まいの区をお答えください。（○はひとつだけ）

- | | | |
|--------|--------|-------|
| 1 門司区 | 4 若松区 | 7 戸畠区 |
| 2 小倉北区 | 5 八幡東区 | |
| 3 小倉南区 | 6 八幡西区 | |

Q2 あなたの性別をお答えください。（○はひとつだけ）

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

Q3 あなたの年齢をお答えください。（○はひとつだけ）

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1 15歳～19歳 | 5 35歳～39歳 | 9 55歳～59歳 |
| 2 20歳～24歳 | 6 40歳～44歳 | 10 60歳～64歳 |
| 3 25歳～29歳 | 7 45歳～49歳 | |
| 4 30歳～34歳 | 8 50歳～54歳 | |

Q4 現在、あなたと同居している方すべてについて○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | |
|---------|-----------------|
| 1 父 | 5 配偶者 |
| 2 母 | 6 子 |
| 3 きょうだい | 7 その他の人（具体的に： ） |
| 4 祖父母 | 8 同居者はいない（単身世帯） |

Q5 現在、同居している人は合計で何人ですか。あなたも含めた人数を記入してください。
(数字で具体的に)

() 人

Q6 あなたの家の生計を立てているのは、主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。
また、主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（○はひとつだけ）

- | | | |
|----------|--------------|----------------|
| 1 あなたご自身 | 5 きょうだい | 9 生活保護などを受けている |
| 2 父 | 6 子 | 10 その他 |
| 3 母 | 7 他の家族や親戚 | （具体的に： ） |
| 4 配偶者 | 8 年金などを受けている | |

Q7 あなたの家の暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、どれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。（○はひとつだけ）

- | | | |
|--------------|---------|-----------|
| 1 たいへんゆとりがある | 3 普通 | 5 たいへん苦しい |
| 2 ややゆとりがある | 4 やや苦しい | |

Q8 これまでに、以下の病気やけがで通院や入院をしたことはありますか。通院・入院したことのある病気に○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1 心臓や血管の病気 | 4 精神的な病気 | 7 骨折・大ケガ |
| 2 肺の病気 | 5 目や耳の病気 | 8 その他の病気 |
| 3 胃や腸の病気 | 6 皮膚の病気 | 9 あてはまるものはない |

Q9 あなたは現在、学校に通っていますか。（○はひとつだけ）

- | | |
|-------------|----------|
| 1 現在、在学している | 3 中退した |
| 2 すでに卒業している | 4 休学中である |

Q10 あなたが最後に卒業（中退を含む）した、または現在、在学している学校はどれですか。（○はひとつだけ）

- | | |
|--------|---------------|
| 1 中学校 | 4 高等専門学校・短期大学 |
| 2 高等学校 | 5 大学・大学院 |
| 3 専門学校 | 6 その他(具体的に：) |

Q11 これまでに、以下のようなことを経験したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 小学生時の不登校 | 5 ニート（15歳から34歳までの間に就学、就労、職業訓練のいずれも行っていない状態があった） |
| 2 中学生時の不登校 | 6 初めての就職から1年以内に離職・転職した |
| 3 高校生時の不登校 | 7 35歳以上での無職 |
| 4 大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時などの不登校 | 8 あてはまるものはない |

Q12 あなたの現在の就労・就学等の状況についてお答えください。(○はひとつだけ)

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 勤めている(正社員) | 5 派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない |
| 2 勤めている(契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト(学生のアルバイトは除く)) | 6 専業主婦・主夫 |
| 3 自営業・自由業 | 7 家事手伝い |
| 4 学生(予備校生を含む) | 8 無職 |
| | 9 その他(具体的に:) |

・Q12で「1~4」「9」に○をつけた方 ⇒ Q17へ(4ページ)

・Q12で「5~8」に○をつけた方 ⇒ Q13へ

【Q12で「5~8」に○をつけた方のみ、Q13~Q16にお答えください。】

Q13 あなたは、今までに下記のような形態で働いていたことはありますか。

(○はいくつでも)

- | | |
|--|-------------------------------|
| 1 正社員として働いたことがある | 3 自営業・自由業をしたことがある |
| 2 契約社員、派遣社員又はパート・アルバイトとして働いたことがある(学生時代の経験は含めません) | 4 その他の形態で働いたことがある
(具体的に:) |
| | 5 今まで働いたことはない |

Q14 現在、就職または進学を希望していますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|--------|--------|---------------|
| 1 就職希望 | 2 進学希望 | 3 どちらも希望していない |
|--------|--------|---------------|

・Q14で「1~2」に○をつけた方 ⇒ Q16へ

・Q14で「3」に○をつけた方 ⇒ Q15へ

【Q14で「3」に○をつけた方のみ、Q15にお答えください。】

Q15 進学・就職を希望していない理由についてお答えください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 病気・怪我 | 5 家族からの経済的支援がある |
| 2 メンタル的な問題・不安 | 6 意欲がわからない |
| 3 資格試験・就職等の準備 | 7 定年(早期)退職した |
| 4 人間関係に不安 | 8 その他(具体的に:) |

Q16にお進みください

Q16 現在、就職活動をしていますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|

Q17にお進みください

【Q17～Q20はすべての方がお答えください。】

Q17 次に挙げられた職業に関する意見の中で、あなたの考えにあてはまるものに○をつけてください。(○は各項目につき、ひとつ)

(1) いつか必ず自分にふさわしい仕事が見つかると思う
1 はい 2 どちらかといえば、はい 3 どちらかといえば、いいえ 4 いいえ

(2) いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい
1 はい 2 どちらかといえば、はい 3 どちらかといえば、いいえ 4 いいえ

(3) 仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない
1 はい 2 どちらかといえば、はい 3 どちらかといえば、いいえ 4 いいえ

(4) 定職に就かない方が自由でいいと思う
1 はい 2 どちらかといえば、はい 3 どちらかといえば、いいえ 4 いいえ

Q18 ふだんご自宅にいるときに、よくしていることに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------|----------|---------------|
| 1 テレビを見る | 5 ゲームをする | 9 育児をする |
| 2 ラジオを聞く | 6 勉強をする | 10 介護・看護をする |
| 3 本を読む | 7 仕事をする | 11 インターネットをする |
| 4 新聞を読む | 8 家事をする | 12 あてはまるものはない |

Q19 以下に挙げられた通信手段の中で、ふだん利用しているものに○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 固定電話 | 7 ウェブサイト（電子掲示板、ウェブブログを含む）の閲覧・書き込み |
| 2 ファックス | 8 ソーシャル・ネットワーキング・サービス（Facebook、mixiなど）の閲覧・書き込み |
| 3 携帯電話での通話（LINE等のアプリによる通話を含む） | 9 ツイッター（Twitter） |
| 4 携帯電話でのメール | 10 オンライン・ゲーム |
| 5 パソコンでのメール | 11 あてはまるものはない |
| 6 チャット（LINE等のアプリによるもの）またはメッセージ | を含む） |

Q20 ふだんどのくらい外出しますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| 1 仕事や学校で平日は毎日外出する | 5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する |
| 2 仕事や学校で週に3~4日外出する | 6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける |
| 3 遊び等で頻繁に外出する | 7 自室からは出るが、家からは出ない |
| 4 人づきあいのためにときどき外出する | 8 自室からほとんど出ない |

・Q20で「1~4」に○をつけた方 ⇒Q30へ(7ページ)

・Q20で「5~8」に○をつけた方 ⇒Q21へ

【Q20で「5~8」に○をつけた方のみ、Q21~Q29にお答えください。】

Q21 現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 6ヶ月未満 | 5 3年~5年未満 | 9 15年~20年未満 |
| 2 6ヶ月~1年未満 | 6 5年~7年未満 | 10 20年~25年未満 |
| 3 1年~2年未満 | 7 7年~10年未満 | 11 25年~30年未満 |
| 4 2年~3年未満 | 8 10年~15年未満 | 12 30年以上 |

Q22 初めて現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

() 歳

Q23 最近6ヶ月間に家族以外の人と会話しましたか。(○はひとつだけ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 よく会話した | 3 ほとんど会話しなかった |
| 2 ときどき会話した | 4 まったく会話しなかった |

Q24 現在の状態になったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---------------------|
| 1 小学生時の不登校 | 9 病気(病名:) |
| 2 中学生時の不登校 | 10 妊娠したこと |
| 3 高校生時の不登校 | 11 退職したこと |
| 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)時などの不登校 | 12 介護・看護を担うことになったこと |
| 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 13 新型コロナウイルス感染症の流行 |
| 6 就職活動がうまくいかなかったこと | 14 特にない |
| 7 職場になじめなかつたこと | 15 分からない |
| 8 人間関係がうまくいかなかつたこと
⇒友人・父・母・きょうだい・
その他の人(具体的に:) | 16 その他(具体的に:) |

Q20で「5~8」に○をつけた方のみ、引き続きお答えください。

Q 25 現在の状態について、関係機関に相談したいと思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|---------|------|--------|--------|
| 1 非常に思う | 2 思う | 3 少し思う | 4 思わない |
|---------|------|--------|--------|

Q 26 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|---------------------------------------|
| 1 親身に聴いてくれる | 7 無料で相談できる |
| 2 医学的な助言をくれる | 8 公的機関の人や医療の専門家ではない
民間団体(NPOなど)である |
| 3 心理学の専門家がいる | 9 自宅に専門家が来てくれる |
| 4 精神科医がいる | 10 自宅から近い |
| 5 同じ悩みを持つ人と出会える | 11 あてはまるものはない |
| 6 匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる | 12 どのような機関にも相談したくない |

・Q 26で「1~11」に○をつけた方 ⇒ Q 28へ

・Q 26で「12」に○をつけた方 ⇒ Q 27へ

【Q 26で「12」に○をつけた方のみ、Q 27にお答えください。】

Q 27 相談したくないと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 自分のことを知られたくない | 6 お金がかかると思う |
| 2 行っても解決できないと思う | 7 相談機関が近くにない |
| 3 何をきかれるか不安に思う | 8 その他
(具体的に:) |
| 4 相手にうまく話せないと思う | 9 特に理由はない |

Q 28にお進みください

Q 28 現在の状態について、関係機関に相談したことはありますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 ある ⇒ Q 29へ | 2 ない ⇒ Q 35へ (8ページ) |
|--------------|---------------------|

【Q 28で「1」に○をつけた方のみ、Q 29にお答えください。】

Q 29 どのような相談機関等に相談しましたか。相談した機関に○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 福祉事務所 | 10 生活困窮者向けの相談窓口 |
| 2 職業安定所(ハローワーク)・ジョブカフェ・地域
若者サポートステーションなどの就労支援機関 | 11 社会福祉協議会 |
| 3 保健所・保健センター | 12 当事者の会・家族会 |
| 4 精神保健福祉センター | 13 教育支援センター(適応指導教室) |
| 5 病院・診療所 | 14 教育相談所・相談室などの相談機関 |
| 6 発達障害者支援センター | 15 児童相談所などの児童福祉機関 |
| 7 ひきこもり地域支援センター | 16 民間施設(いわゆる「フリースクール」など) |
| 8 子ども・若者総合相談センター | 17 上記以外の民間の相談機関・支援機関(NPO等) |
| 9 地域包括支援センター | 18 その他の施設・機関
(具体的に:) |

Q 35にお進みください (8ページ)

【Q20で「1～4」に○をつけた方のみ、Q30にお答えください。】

Q30 あなたは今まで6か月以上連續して、以下のような状態になったことはありますか。
(○はひとつだけ)

- | | | |
|----------------------------------|---|---------------------|
| 1 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する | } | 1～4に○をつけた方
⇒Q31へ |
| 2 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | | |
| 3 自室からは出るが、家からは出ない | | |
| 4 自室からほとんど出ない | | |
| 5 1～4のような状態に6か月以上連續してなったことはない | | ⇒Q35へ(8ページ) |

【Q30で「1～4」に○をつけた方のみ、Q31～Q34にお答えください。】

Q31 その状態はどれくらい続きましたか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 6ヶ月～1年未満 | 5 5年～7年未満 | 9 20年～25年未満 |
| 2 1年～2年未満 | 6 7年～10年未満 | 10 25年～30年未満 |
| 3 2年～3年未満 | 7 10年～15年未満 | 11 30年以上 |
| 4 3年～5年未満 | 8 15年～20年未満 | |

Q32 初めてその状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

() 歳

Q33 その状態になったきっかけは何でしたか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1 小学生時の不登校 | 9 病気(病名:) |
| 2 中学生時の不登校 | 10 妊娠したこと |
| 3 高校生時の不登校 | 11 退職したこと |
| 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)
時などの不登校 | 12 介護・看護を担うことになったこと
13 新型コロナウイルス感染症の流行 |
| 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 14 特にない |
| 6 就職活動がうまくいかなかったこと | 15 分からない |
| 7 職場になじめなかったこと | 16 その他 |
| 8 人間関係がうまくいかなかったこと
⇒友人・父・母・きょうだい・
その他の人(具体的に:) | (具体的に:) |

Q34 その状態から、Q20で回答した現在の状態になったきっかけや役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

Q35にお進みください(8ページ)

【Q35以降はすべての方がお答えください。】

Q35 過去30日の間、あなたがどのように感じていたかについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。(○は各項目につき、ひとつ)

(1) 神経過敏に感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(2) 絶望的だと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(3) そわそわ落ち着かなく感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(4) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(5) 何をするのも骨折りだと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(6) 自分は価値のない人間だと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも

Q36 あなたは、以下の機関や事業を知っていますか。知っている項目に○をつけてください。
(○はいくつでも)

1 区役所 高齢者・障害者相談コーナー	12 北九州市障害者基幹相談支援センター
2 区役所 地域包括支援センター	13 北九州市発達障害者支援センター「つばさ」
3 区役所 子ども・家庭相談コーナー	14 北九州少年サポートセンター
4 区役所 いのちをつなぐネットワーク係	15 小倉少年鑑別支所（法務少年支援センター こくら・こころの相談室）
5 北九州市立精神保健福祉センター	16 青少年ボランティアステーション
6 北九州市子ども総合センター（児童相談所）	17 ハローワーク
7 北九州市子ども総合センター少年支援室	18 マザーズハローワーク北九州
8 北九州市ひきこもり地域支援センター 「すてっぷ」	19 ウーマンワークカフェ北九州
9 北九州市子ども・若者応援センター「YELL」	20 北九州障害者しごとサポートセンター
10 北九州若者サポートステーション	21 知っている機関はない
11 若者ワークプラザ北九州	

Q37 あなたは、その相談機関、事業があることをどのようになかたちで知りましたか。
(○はいくつでも)

1 ホームページ	4 人から聞いた	7 その他 (具体的に：)
2 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）	5 市政だより	
3 チラシをみた	6 市政テレビ	

Q38 あなたはふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|---------|------|--------|--------|
| 1 非常に思う | 2 思う | 3 少し思う | 4 思わない |
|---------|------|--------|--------|

Q39 あなたはふだん悩み事を誰に相談しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1 親 | 7 カウンセラー・精神科医 |
| 2 きょうだい | 8 都道府県、市町村などの専門機関の人 |
| 3 友人・知人 | 9 ネット上の知り合い |
| 4 配偶者 | 10 学校の先生 |
| 5 祖父母 | 11 その他の人(具体的に:) |
| 6 職場の同僚・上司 | 12 誰にも相談しない |

Q40 あなたが現在困っていることや悩んでいることはありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1 仕事や職場のこと | 11 病気のこと |
| 2 子育てのこと | 12 老後のこと |
| 3 介護のこと | 13 性格のこと |
| 4 学校での勉強や成績のこと | 14 容姿のこと |
| 5 進学のこと | 15 収入や生活費のこと |
| 6 就職のこと | 16 住宅のこと |
| 7 友人や仲間との人間関係 | 17 はっきりした悩みはないが何となく不安である |
| 8 家族関係 | 18 その他(具体的に:) |
| 9 恋愛に関するこ | 19 特に困っていることや悩み事はない |
| 10 気分や体調のこと | |

Q41 あなたは、新型コロナウイルス感染症流行前より孤独だと感じることが増えましたか。
(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1 増えた | 2 かわらない | 3 減った |
|-------|---------|-------|

Q42 あなたは、ふだん人と会話や世間話をしますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-----------|---------------------|-------------|
| 1 毎日 | 3 4~7日に1回(1週間に1回程度) | 5 1か月に1回 |
| 2 2~3日に1回 | 4 2週間に1回 | 6 ほとんど会話しない |

Q43 あなたは、地域の行事や、近隣にある趣味の活動によく参加していますか。
(○はひとつだけ)

«行事や活動の例» ボランティア、夏祭り、町内清掃、園芸、地域のクラブ活動など

- | | | |
|--------------|-------------|---------|
| 1 よく参加している | 3 あまり参加しない | 5 参加しない |
| 2 ときどき参加している | 4 ほとんど参加しない | |

Q 4 4 現在、北九州市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援のあり方について、ご意見があれば、自由にお書きください。

Q 4 5 現在や将来のことについて、不安に思うことはありますか。ご自由にお書きください。

【質問は以上で終了です。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。】

調査票 B 票：『同居されている方用』

生活状況に関する実態調査（同居されている方用）

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

『生活状況に関する実態調査』は、北九州市にお住まいの15歳から64歳までの方から無作為抽出した5,000人（ご本人様）及びその方と同居されている20歳以上の方を対象に、日常生活の状況などについておうかがいするもので、調査結果は保健福祉行政の基礎資料とさせていただきます。

今回、このアンケートをご本人様（封筒の宛名の方）と同居されているあなた様にお願いすることとなりました。

この調査により得られた回答・データは、調査結果の集計・統計・分析以外の目的に使用することはありません。また、回収した調査の結果は統計的に処理しますので、調査の過程や結果の公表にあたっては、調査対象者が特定されることはありません。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年2月 北九州市

◆ご記入についてのお願い◆

1. 調査票は無記名でお願いします。
2. このB票『同居されている方用』には、“封筒の宛名の方と同居されている方（親・配偶者・子など）のうち、20歳以上の方”がご記入ください。
もし、上記同居者様にご記入いただけない場合は、可能であれば、身近な方が上記同居者様のご意見を聞きながらご記入いただきますようお願いいたします。
なお、封筒の宛名の方に20歳以上の同居者がおられない場合、このB票のご記入は不要です。
※ A票『ご本人様用』をご提出できない場合も、このB票のご記入、ご提出をお願いいたします。
3. ご記入は、鉛筆、ボールペン、ペンでお願いします。
4. ご記入は、質問の番号の指示にそってお願ひします。回答にあたっては、空欄での回答を避け、あなたの状況にできるだけ近い番号に○をつけてください。
5. 【回収について】ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、郵便ポストへご投函ください。

締切りは 令和4年2月28日（月）です。

同居されている方用 調査票

※ここでいう『調査対象者』とは、『封筒の宛名の方』です。質問文に『調査対象者の方』とあるものは、『封筒の宛名の方』のことについて、お答えください。

【Q1～Q10はすべての方がお答えください。】

Q1 調査対象者の方がお住まいの区をお答えください。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|--------|--------|--------|-------|
| 1 門司区 | 3 小倉南区 | 5 八幡東区 | 7 戸畠区 |
| 2 小倉北区 | 4 若松区 | 6 八幡西区 | |

Q2 調査対象者の方の性別をお答えください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

Q3 調査対象者の方の年齢をお答えください。(○はひとつだけ)

- | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|
| 1 15歳～19歳 | 3 25歳～29歳 | 5 35歳～39歳 | 7 45歳～49歳 | 9 55歳～59歳 |
| 2 20歳～24歳 | 4 30歳～34歳 | 6 40歳～44歳 | 8 50歳～54歳 | 10 60歳～64歳 |

Q4 現在、調査対象者の方と同居している方すべてについて、調査対象者の方から見て該当するものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | | | |
|-----|---------|-------|----------|
| 1 父 | 3 きょうだい | 5 配偶者 | 7 その他の人 |
| 2 母 | 4 祖父母 | 6 子 | (具体的に：) |

Q5 現在、同居している人は合計で何人ですか。調査対象者の方も含めた人数を記入してください。
(数字で具体的に)

() 人

Q6 調査対象者の方の家の生計を立てているのは、主に調査対象者の方から見てどなたですか。
生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。
また、調査対象者の方が、主に仕送りで生計を立てている場合は、その仕送りを主にしてくれて
いる人をお答えください。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|------------|---------|---------------|----------|
| 1 調査対象者ご自身 | 4 配偶者 | 7 他の家族や親戚 | 10 その他 |
| 2 父 | 5 きょうだい | 8 年金等を受けている | (具体的に：) |
| 3 母 | 6 子 | 9 生活保護等を受けている | |

Q7 調査対象者の方は現在、学校に通っていますか。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|-------------|-------------|--------|----------|
| 1 現在、在学している | 2 すでに卒業している | 3 中退した | 4 休学中である |
|-------------|-------------|--------|----------|

Q8 調査対象者の方が最後に卒業(中退を含む)した、または現在、在学している学校はどれですか。
(○はひとつだけ)

- | | | |
|--------|---------------|---------------|
| 1 中学校 | 3 専門学校 | 5 大学・大学院 |
| 2 高等学校 | 4 高等専門学校・短期大学 | 6 その他(具体的に：) |

Q9 調査対象者の方の現在の就労・就学等の状況についてお答えください。(○はひとつだけ)

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1 勤めている(正社員) | 5 派遣会社などに登録しているが、現在は
働いていない |
| 2 勤めている(契約社員、派遣社員又は
パート・アルバイト(学生のアルバイトは除く)) | 6 専業主婦・主夫 |
| 3 自営業・自由業 | 7 家事手伝い |
| 4 学生(予備校生を含む) | 8 無職 |
| | 9 その他(具体的に：) |

Q10 調査対象者の方は、ふだんどのくらい外出しますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|---------------------|--------------------------------------|
| 1 仕事や学校で平日は毎日外出する | 5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に
関する用事のときだけ外出する |
| 2 仕事や学校で週に3~4日外出する | 6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなど
には出かける |
| 3 遊び等で頻繁に外出する | 7 自室からは出るが、家からは出ない |
| 4 人づきあいのためにときどき外出する | 8 自室からほとんど出ない |

・Q10で「1~4」に○をつけた方 ⇒ Q18へ (4ページ)

・Q10で「5~8」に○をつけた方 ⇒ Q11へ

【Q10で「5~8」に○をつけた方のみ、以下 (Q11~Q17にお答えください。】

Q11 調査対象者の方が、現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 6ヶ月未満 | 5 3年~5年未満 | 9 15年~20年未満 |
| 2 6ヶ月~1年未満 | 6 5年~7年未満 | 10 20年~25年未満 |
| 3 1年~2年未満 | 7 7年~10年未満 | 11 25年~30年未満 |
| 4 2年~3年未満 | 8 10年~15年未満 | 12 30年以上 |

Q12 初めて現在の状態になったのは、調査対象者の方が何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

() 歳

Q13 調査対象者の方が現在の状態になったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------|---------------------|
| 1 小学生時の不登校 | 9 病気(病名:) |
| 2 中学生時の不登校 | 10 妊娠したこと |
| 3 高校生時の不登校 | 11 退職したこと |
| 4 大学生(専門学校生、短期大学生を
含む)時等の不登校 | 12 介護・看護を担うことになったこと |
| 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 13 新型コロナウイルス感染症の流行 |
| 6 就職活動がうまくいかなかったこと | 14 特にない |
| 7 職場になじめなかつたこと | 15 分からない |
| 8 人間関係がうまくいかなかつたこと | 16 その他
(具体的に:) |
| ⇒友人・父・母・きょうだい・
その他の人(具体的に:) | |

Q14にお進みください (3ページ)

Q14 現在の状態について、調査対象者の方が関係機関に相談したことはありますか。
(○はひとつだけ)

1 ある ⇒ Q15へ

2 ない ⇒ Q16へ

【Q14で「1 ある」に○をつけた方のみ、Q15にお答えください。】

Q15 調査対象者の方は、どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある機関に
○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 福祉事務所 | 10 生活困窮者向けの相談窓口 |
| 2 職業安定所(ハローワーク)・ジョブカフェ・地域
若者サポートステーションなどの就労支援機関 | 11 社会福祉協議会 |
| 3 保健所・保健センター | 12 当事者の会・家族会 |
| 4 精神保健福祉センター | 13 教育支援センター(適応指導教室) |
| 5 病院・診療所 | 14 教育相談所・相談室などの相談機関 |
| 6 発達障害者支援センター | 15 児童相談所などの児童福祉機関 |
| 7 ひきこもり地域支援センター | 16 民間施設(いわゆるフリースクールなど) |
| 8 子ども・若者総合相談センター | 17 上記以外の民間の相談機関・支援機関(NPO等) |
| 9 地域包括支援センター | 18 その他の施設・機関
(具体的に :) |

→ Q16にお進みください

Q16 現在の状態について、調査対象者と同居されている方が関係機関に相談したことはあり
ますか。(○はひとつだけ)

1 ある ⇒ Q17へ

2 ない ⇒ Q23へ(5ページ)

【Q16で「1 ある」に○をつけた方のみ、Q17にお答えください。】

Q17 調査対象者と同居されている方は、どのような相談機関等に相談しましたか。相談した
ことのある機関に○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 福祉事務所 | 10 生活困窮者向けの相談窓口 |
| 2 職業安定所(ハローワーク)・ジョブカフェ・地域
若者サポートステーションなどの就労支援機関 | 11 社会福祉協議会 |
| 3 保健所・保健センター | 12 当事者の会・家族会 |
| 4 精神保健福祉センター | 13 教育支援センター(適応指導教室) |
| 5 病院・診療所 | 14 教育相談所・相談室などの相談機関 |
| 6 発達障害者支援センター | 15 児童相談所などの児童福祉機関 |
| 7 ひきこもり地域支援センター | 16 民間施設(いわゆるフリースクールなど) |
| 8 子ども・若者総合相談センター | 17 上記以外の民間の相談機関・支援機関(NPO等) |
| 9 地域包括支援センター | 18 その他の施設・機関
(具体的に :) |

Q23にお進みください(5ページ)

【Q10で「1~4」に○をつけた方のみ、Q18にお答えください。】

Q18 調査対象者の方は今までに6か月以上連続して、以下のような状態になったことはありますか。
(○はひとつだけ)

- 1 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
- 2 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
- 3 自室からは出るが、家からは出ない
- 4 自室からほとんど出ない
- 5 1~4のような状態に6か月以上連続してなったことはない

} 1~4に○をつけた方
⇒Q19へ

⇒Q23へ(5ページ)

【Q18で「1~4」に○をつけた方のみ、Q19~Q22にお答えください。】

Q19 その状態はどれくらい続きましたか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 6ヶ月~1年未満 | 5 5年~7年未満 | 9 20年~25年未満 |
| 2 1年~2年未満 | 6 7年~10年未満 | 10 25年~30年未満 |
| 3 2年~3年未満 | 7 10年~15年未満 | 11 30年以上 |
| 4 3年~5年未満 | 8 15年~20年未満 | |

Q20 初めてその状態になったのは、調査対象者の方が何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

() 歳

Q21 調査対象者の方がその状態になったきっかけは何でしたか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1 小学生時の不登校 | 9 病気(病名:) |
| 2 中学生時の不登校 | 10 妊娠したこと |
| 3 高校生時の不登校 | 11 退職したこと |
| 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)
時などの不登校 | 12 介護・看護を担うことになったこと |
| 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 13 新型コロナウイルス感染症の流行 |
| 6 就職活動がうまくいかなかったこと | 14 特にない |
| 7 職場になじめなかつたこと | 15 分からない |
| 8 人間関係がうまくいかなかつたこと | 16 その他
(具体的に:
⇒友人・父・母・きょうだい・
その他の人(具体的に:) |

Q22 調査対象者の方が、その状態からQ10で回答した現在の状態になったきっかけや、
役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

(自由記入欄)

Q23にお進みください(5ページ)

【Q23以降はすべての方がお答えください。】

Q23 あなたの性別をお答えください。(○はひとつだけ)

1 男性

2 女性

3 その他

Q24 あなたの年齢をお答えください。(○はひとつだけ)

1 20歳～24歳

6 45歳～49歳

11 70歳～74歳

2 25歳～29歳

7 50歳～54歳

12 75歳～79歳

3 30歳～34歳

8 55歳～59歳

13 80歳～84歳

4 35歳～39歳

9 60歳～64歳

14 85歳～89歳

5 40歳～44歳

10 65歳～69歳

15 90歳以上

Q25 あなたの家の暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、どれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。(○はひとつだけ)

1 たいへんゆとりがある

3 普通

5 たいへん苦しい

2 ややゆとりがある

4 やや苦しい

Q26 過去30日の間、あなたがどのように感じていたかについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。(○は各項目につき、ひとつ)

(1) 神経過敏に感じましたか

0 全くない 1 少しだけ 2 ときどき 3 たいてい 4 いつも

(2) 絶望的だと感じましたか

0 全くない 1 少しだけ 2 ときどき 3 たいてい 4 いつも

(3) そわそわ落ち着かなく感じましたか

0 全くない 1 少しだけ 2 ときどき 3 たいてい 4 いつも

(4) 気分が沈み込んで、何か起こっても気が晴れないように感じましたか

0 全くない 1 少しだけ 2 ときどき 3 たいてい 4 いつも

(5) 何をするのも骨折りだと感じましたか

0 全くない 1 少しだけ 2 ときどき 3 たいてい 4 いつも

(6) 自分は価値のない人間だと感じましたか

0 全くない 1 少しだけ 2 ときどき 3 たいてい 4 いつも

Q27 あなたは、以下の機関や事業を知っていますか。知っている項目に○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1 区役所 高齢者・障害者相談コーナー | 12 北九州市障害者基幹相談支援センター |
| 2 区役所 地域包括支援センター | 13 北九州市発達障害者支援センター「つばさ」 |
| 3 区役所 子ども・家庭相談コーナー | 14 北九州少年サポートセンター |
| 4 区役所 いのちをつなぐネットワーク係 | 15 小倉少年鑑別支所（法務少年支援センター
こくら・こころの相談室） |
| 5 北九州市立精神保健福祉センター | 16 青少年ボランティアステーション |
| 6 北九州市子ども総合センター（児童相談所） | 17 ハローワーク |
| 7 北九州市子ども総合センター少年支援室 | 18 マザーズハローワーク北九州 |
| 8 北九州市ひきこもり地域支援センター
「すてっぷ」 | 19 ウーマンワークカフェ北九州 |
| 9 北九州市子ども・若者応援センター「YELL」 | 20 北九州障害者しごとサポートセンター |
| 10 北九州若者サポートステーション | 21 知っている機関はない |
| 11 若者ワークプラザ北九州 | |

Q28 あなたは、その相談機関、事業があることをどのように知りましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------------------|----------|---------|
| 1 ホームページ | 4 人から聞いた | 7 その他 |
| 2 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス） | 5 市政だより | （具体的に：） |
| 3 チラシをみた | 6 市政テレビ | |

Q29 あなたが現在困っていることや悩んでいることはありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1 仕事や職場のこと | 11 病気のこと |
| 2 子育てのこと | 12 老後のこと |
| 3 介護のこと | 13 性格のこと |
| 4 学校での勉強や成績のこと | 14 容姿のこと |
| 5 進学のこと | 15 収入や生活費のこと |
| 6 就職のこと | 16 住宅のこと |
| 7 友人や仲間との人間関係 | 17 はっきりした悩みはないが何となく不安である |
| 8 家族関係 | 18 その他 |
| 9 恋愛に関するこ | （具体的に：） |
| 10 気分や体調のこと | 19 特に困っていることや悩み事はない |

Q30 あなたは、新型コロナウイルス感染症流行前より孤独だと感じることが増えましたか。
(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1 増えた | 2 かわらない | 3 減った |
|-------|---------|-------|

Q31 あなたは、ふだん人と会話や世間話をしますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-----------|---------------------|-------------|
| 1 毎日 | 3 4~7日に1回（1週間に1回程度） | 5 1か月に1回 |
| 2 2~3日に1回 | 4 2週間に1回 | 6 ほとんど会話しない |

Q32 あなたは、地域の行事や近隣にある趣味の活動によく参加していますか。（○はひとつだけ）

《行事や活動の例》 ボランティア、夏祭り、町内清掃、園芸、地域のクラブ活動など

- | | | |
|--------------|-------------|---------|
| 1 よく参加している | 3 あまり参加しない | 5 参加しない |
| 2 ときどき参加している | 4 ほとんど参加しない | |

Q33 現在、北九州市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援のあり方について、ご意見があれば、自由にお書きください。

Q34 調査対象者の方に関して、現在や将来のことについて不安に思うことはありますか。

ご自由にお書きください。

【質問は以上で終了です。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。】

調査票 C 票：支援機関経由（ご本人様用）

生活状況に関する実態調査

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

『生活状況に関する実態調査』は、日常生活の状況などについておうかがいするもので、調査結果は保健福祉行政の基礎資料とさせていただきます。

本調査票は、北九州市内のひきこもり等支援機関を通じ、ひきこもり等に関連する社会資源をご利用の 15 歳から 64 歳までの方を対象にお配りいたします。生活状況、支援機関や社会資源の利用状況やニーズなどについておたずねします。

この調査により得られた回答・データは、調査結果の集計・統計・分析以外の目的に使用することはありません。また、回収した調査の結果は統計的に処理しますので、調査の過程や結果の公表にあたっては、調査対象者が特定されることはありません。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願ひいたします。

令和 4 年 2 月 北九州市

◆ご記入についてのお願い◆

1. 調査票は無記名でお願いします。
2. この調査票には、この調査票を受け取った方ご自身がご記入ください。
3. ご記入は、鉛筆、ボールペン、ペンでお願いします。
4. ご記入は、質問の番号の指示にそってお願いします。回答にあたっては、空欄での回答を避け、あなたの状況にできるだけ近い番号に○をつけてください。
5. 【回収について】

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、郵便ポストへご投函ください。

締切りは 令和 4 年 2 月 28 日（月）です。

【調査実施機関】 北九州市保健福祉局精神保健福祉センター
(北九州市立精神保健福祉センター)
〒802-8560
北九州市小倉北区馬借一丁目 7-1
電話：093-522-8729
FAX：093-522-8776

調査票

【Q1～Q12はすべての方がお答えください。】

Q1 あなたがお住まいの区をお答えください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|--------|--------|-------|
| 1 門司区 | 4 若松区 | 7 戸畠区 |
| 2 小倉北区 | 5 八幡東区 | |
| 3 小倉南区 | 6 八幡西区 | |

Q2 あなたの性別をお答えください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

Q3 あなたの年齢をお答えください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-----------|-----------|------------|
| 1 15歳～19歳 | 5 35歳～39歳 | 9 55歳～59歳 |
| 2 20歳～24歳 | 6 40歳～44歳 | 10 60歳～64歳 |
| 3 25歳～29歳 | 7 45歳～49歳 | |
| 4 30歳～34歳 | 8 50歳～54歳 | |

Q4 現在、あなたと同居している方すべてについて○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|---------|------------------|
| 1 父 | 5 配偶者 |
| 2 母 | 6 子 |
| 3 きょうだい | 7 その他の人 (具体的に：) |
| 4 祖父母 | 8 同居者はいない (単身世帯) |

Q5 現在、同居している人は合計で何人ですか。あなたも含めた人数を記入してください。

(数字で具体的に)

() 人

Q6 あなたの家の生計を立てているのは、主にどなたですか。生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。

また、主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。(○はひとつだけ)

- | | | |
|----------|--------------|----------------|
| 1 あなたご自身 | 5 きょうだい | 9 生活保護などを受けている |
| 2 父 | 6 子 | 10 その他 |
| 3 母 | 7 他の家族や親戚 | (具体的に：) |
| 4 配偶者 | 8 年金などを受けている | |

Q 7 あなたの家の暮らし向き（衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、どれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。（○はひとつだけ）

- | | | |
|--------------|---------|-----------|
| 1 たいへんゆとりがある | 3 普通 | 5 たいへん苦しい |
| 2 ややゆとりがある | 4 やや苦しい | |

Q 8 これまでに、以下の病気やけがで通院や入院をしたことはありますか。通院・入院したことのある病気に○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | | |
|------------|----------|--------------|
| 1 心臓や血管の病気 | 4 精神的な病気 | 7 骨折・大ケガ |
| 2 肺の病気 | 5 目や耳の病気 | 8 その他の病気 |
| 3 胃や腸の病気 | 6 皮膚の病気 | 9 あてはまるものはない |

Q 9 あなたは現在、学校に通っていますか。（○はひとつだけ）

- | | |
|-------------|----------|
| 1 現在、在学している | 3 中退した |
| 2 すでに卒業している | 4 休学中である |

Q 10 あなたが最後に卒業（中退を含む）した、または現在、在学している学校はどれですか。（○はひとつだけ）

- | | |
|--------|---------------|
| 1 中学校 | 4 高等専門学校・短期大学 |
| 2 高等学校 | 5 大学・大学院 |
| 3 専門学校 | 6 その他(具体的に：) |

Q 11 これまでに、以下のようなことを経験したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | |
|------------------------------|---|
| 1 小学生時の不登校 | 5 ニート（15歳から34歳までの間に就学、就労、職業訓練のいずれも行っていない状態があった） |
| 2 中学生時の不登校 | |
| 3 高校生時の不登校 | |
| 4 大学生（専門学校生、短期大学生を含む）時などの不登校 | 6 初めての就職から1年以内に離職・転職した
7 35歳以上での無職
8 あてはまるものはない |

Q12 あなたの現在の就労・就学等の状況についてお答えください。(○はひとつだけ)

- | | |
|--|--------------------------------|
| 1 勤めている（正社員） | 5 派遣会社などに登録しているが、
現在は働いていない |
| 2 勤めている（契約社員、派遣社員又は
パート・アルバイト（学生のアルバイトは除く）） | 6 専業主婦・主夫 |
| 3 自営業・自由業 | 7 家事手伝い |
| 4 学生（予備校生を含む） | 8 無職 |
| | 9 その他（具体的に
） |

・Q12で「1～4」「9」に○をつけた方 ⇒ Q17へ（4ページ）

・Q12で「5～8」に○をつけた方 ⇒ Q13へ

【Q12で「5～8」に○をつけた方のみ、Q13～Q16にお答えください。】

Q13 あなたは、今までに下記のような形態で働いていたことはありますか。
(○はいくつでも)

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1 正社員として働いたことがある | 3 自営業・自由業をしたことがある |
| 2 契約社員、派遣社員又はパート・アルバ
イトとして働いたことがある（学生時代
の経験は含めません） | 4 その他の形態で働いたことがある
(具体的に：
) |
| | 5 今まで働いたことはない |

Q14 現在、就職または進学を希望していますか。（○はひとつだけ）

- | | | |
|--------|--------|---------------|
| 1 就職希望 | 2 進学希望 | 3 どちらも希望していない |
|--------|--------|---------------|

・Q14で「1～2」に○をつけた方 ⇒ Q16へ

・Q14で「3」に○をつけた方 ⇒ Q15へ

【Q14で「3」に○をつけた方のみ、Q15にお答えください。】

Q15 進学・就職を希望していない理由についてお答えください。（○はいくつでも）

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 病気・怪我 | 5 家族からの経済的支援がある |
| 2 メンタル的な問題・不安 | 6 意欲がわからない |
| 3 資格試験・就職等の準備 | 7 定年（早期）退職した |
| 4 人間関係に不安 | 8 その他（具体的に：
） |

Q16にお進みください

Q16 現在、就職活動をしていますか。（○はひとつだけ）

- | | |
|--------|---------|
| 1 している | 2 していない |
|--------|---------|

Q17にお進みください

【Q17～Q20はすべての方がお答えください。】

Q17 次に挙げられた職業に関する意見の中で、あなたの考えにあてはまるものに○をつけてください。(○は各項目につき、ひとつ)

(1) いつか必ず自分にふさわしい仕事が見つかると思う

1 はい 2 どちらかといえば、はい 3 どちらかといえば、いいえ 4 いいえ

(2) いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい

1 はい 2 どちらかといえば、はい 3 どちらかといえば、いいえ 4 いいえ

(3) 仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない

1 はい 2 どちらかといえば、はい 3 どちらかといえば、いいえ 4 いいえ

(4) 定職に就かない方が自由でいいと思う

1 はい 2 どちらかといえば、はい 3 どちらかといえば、いいえ 4 いいえ

Q18 ふだんご自宅にいるときに、よくしていることに○をつけてください。(○はいくつでも)

1 テレビを見る

5 ゲームをする

9 育児をする

2 ラジオを聞く

6 勉強をする

10 介護・看護をする

3 本を読む

7 仕事をする

11 インターネットをする

4 新聞を読む

8 家事をする

12 あてはまるものはない

Q19 以下に挙げられた通信手段の中で、ふだん利用しているものに○をつけてください。

(○はいくつでも)

1 固定電話

7 ウェブサイト（電子掲示板、ウェブブログを含む）の閲覧・書き込み

2 ファックス

8 ソーシャル・ネットワーキング・サービス（Facebook、mixiなど）の閲覧・書き込み

3 携帯電話での通話（LINE等のアプリによる通話を含む）

9 ツイッター（Twitter）

4 携帯電話でのメール

10 オンライン・ゲーム

5 パソコンでのメール

11 あてはまるものはない

6 チャット（LINE等のアプリによるもの

を含む）またはメッセンジャー

Q 2 0 ふだんどのくらい外出しますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|----------------------|----------------------------------|
| 1 仕事や学校で平日は毎日外出する | 5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する |
| 2 仕事や学校で週に 3~4 日外出する | 6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける |
| 3 遊び等で頻繁に外出する | 7 自室からは出るが、家からは出ない |
| 4 人づきあいのためにときどき外出する | 8 自室からほとんど出ない |

・Q 2 0で「1~4」に○をつけた方 ⇒ Q 3 0へ (7ページ)

・Q 2 0で「5~8」に○をつけた方 ⇒ Q 2 1へ

【Q 2 0で「5~8」に○をつけた方のみ、Q 2 1~Q 2 9にお答えください。】

Q 2 1 現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 6ヶ月未満 | 5 3年~5年未満 | 9 15年~20年未満 |
| 2 6ヶ月~1年未満 | 6 5年~7年未満 | 10 20年~25年未満 |
| 3 1年~2年未満 | 7 7年~10年未満 | 11 25年~30年未満 |
| 4 2年~3年未満 | 8 10年~15年未満 | 12 30年以上 |

Q 2 2 初めて現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

() 歳

Q 2 3 最近6ヶ月間に家族以外の人と会話しましたか。(○はひとつだけ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 よく会話した | 3 ほとんど会話しなかった |
| 2 ときどき会話した | 4 まったく会話しなかった |

Q 2 4 現在の状態になったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1 小学生時の不登校 | 9 病気(病名:) |
| 2 中学生時の不登校 | 10 妊娠したこと |
| 3 高校生時の不登校 | 11 退職したこと |
| 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む) 時などの不登校 | 12 介護・看護を担うことになったこと |
| 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 13 新型コロナウイルス感染症の流行 |
| 6 就職活動がうまくいかなかったこと | 14 特にない |
| 7 職場になじめなかったこと | 15 分からない |
| 8 人間関係がうまくいかなかったこと | 16 その他
(具体的に:) |

⇒友人・父・母・きょうだい・

その他の人(具体的に:)

Q 2 0で「5~8」に○をつけた方のみ、引き続きお答えください。

Q25 現在の状態について、関係機関に相談したいと思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|---------|------|--------|--------|
| 1 非常に思う | 2 思う | 3 少し思う | 4 思わない |
|---------|------|--------|--------|

Q26 現在の状態について、関係機関に相談するとすれば、どのような機関なら、相談したいと思いますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|---------------------------------------|
| 1 親身に聴いてくれる | 7 無料で相談できる |
| 2 医学的な助言をくれる | 8 公的機関の人や医療の専門家ではない
民間団体(NPOなど)である |
| 3 心理学の専門家がいる | 9 自宅に専門家が来てくれる |
| 4 精神科医がいる | 10 自宅から近い |
| 5 同じ悩みを持つ人と出会える | 11 あてはまるものはない |
| 6 匿名で(自分の名前を知られずに)相談できる | 12 どのような機関にも相談したくない |

・Q26で「1～11」に○をつけた方 ⇒ Q28へ

・Q26で「12」に○をつけた方 ⇒ Q27へ

【Q26で「12」に○をつけた方のみ、Q27にお答えください。】

Q27 相談したくないと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1 自分のことを知られたくない | 6 お金がかかると思う |
| 2 行っても解決できないと思う | 7 相談機関が近くにない |
| 3 何をきかれるか不安に思う | 8 その他
(具体的に:) |
| 4 相手にうまく話せないと思う | 9 特に理由はない |

Q28にお進みください

Q28 現在の状態について、関係機関に相談したことはありますか。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|------|--------|------|---------------|
| 1 ある | ⇒ Q29へ | 2 ない | ⇒ Q35へ (8ページ) |
|------|--------|------|---------------|

【Q28で「1」に○をつけた方のみ、Q29にお答えください。】

Q29 どのような相談機関等に相談しましたか。相談した機関に○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 福祉事務所 | 10 生活困窮者向けの相談窓口 |
| 2 職業安定所(ハローワーク)・ジョブカフェ・地域
若者サポートステーションなどの就労支援機関 | 11 社会福祉協議会 |
| 3 保健所・保健センター | 12 当事者の会・家族会 |
| 4 精神保健福祉センター | 13 教育支援センター(適応指導教室) |
| 5 病院・診療所 | 14 教育相談所・相談室などの相談機関 |
| 6 発達障害者支援センター | 15 児童相談所などの児童福祉機関 |
| 7 ひきこもり地域支援センター | 16 民間施設(いわゆる「フリースクール」など) |
| 8 子ども・若者総合相談センター | 17 上記以外の民間の相談機関・支援機関(NPO等) |
| 9 地域包括支援センター | 18 その他の施設・機関
(具体的に:) |

Q35にお進みください (8ページ)

【Q20で「1～4」に○をつけた方のみ、Q30にお答えください。】

Q30 あなたは今までに6か月以上連續して、以下のような状態になったことはありますか。
(○はひとつだけ)

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する | } 1～4に○をつけた方
⇒Q31へ |
| 2 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | |
| 3 自室からは出るが、家からは出ない | |
| 4 自室からほとんど出ない | |
| 5 1～4のような状態に6か月以上連續してなったことはない | ⇒Q35へ (8ページ) |

【Q30で「1～4」に○をつけた方のみ、Q31～Q34にお答えください。】

Q31 その状態はどれくらい続きましたか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 6ヶ月～1年未満 | 5 5年～7年未満 | 9 20年～25年未満 |
| 2 1年～2年未満 | 6 7年～10年未満 | 10 25年～30年未満 |
| 3 2年～3年未満 | 7 10年～15年未満 | 11 30年以上 |
| 4 3年～5年未満 | 8 15年～20年未満 | |

Q32 初めてその状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

()歳

Q33 その状態になったきっかけは何でしたか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1 小学生時の不登校 | 9 病気(病名:) |
| 2 中学生時の不登校 | 10 妊娠したこと |
| 3 高校生時の不登校 | 11 退職したこと |
| 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)
時などの不登校 | 12 介護・看護を担うことになったこと
13 新型コロナウイルス感染症の流行 |
| 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 14 特にない |
| 6 就職活動がうまくいかなかつたこと | 15 分からない |
| 7 職場になじめなかつたこと | 16 その他 |
| 8 人間関係がうまくいかなかつたこと
⇒友人・父・母・きょうだい・
その他の人(具体的に:) | (具体的に:) |

Q34 その状態から、Q20で回答した現在の状態になったきっかけや役立ったことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

Q35にお進みください (8ページ)

【Q 3 5以降はすべての方がお答えください。】

Q 3 5 過去30日の間、あなたがどのように感じていたかについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。(○は各項目につき、ひとつ)

(1) 神経過敏に感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(2) 絶望的だと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(3) そわそわ落ち着かなく感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(4) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(5) 何をするのも骨折りだと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(6) 自分は価値のない人間だと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも

Q 3 6 あなたは、以下の機関や事業を知っていますか。知っている項目に○をつけてください。
(○はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|--|
| 1 区役所 高齢者・障害者相談コーナー | 12 北九州市障害者基幹相談支援センター |
| 2 区役所 地域包括支援センター | 13 北九州市発達障害者支援センター「つばさ」 |
| 3 区役所 子ども・家庭相談コーナー | 14 北九州少年サポートセンター |
| 4 区役所 いのちをつなぐネットワーク係 | 15 小倉少年鑑別支所（法務少年支援センター
こくら・こころの相談室） |
| 5 北九州市立精神保健福祉センター | 16 青少年ボランティアステーション |
| 6 北九州市子ども総合センター（児童相談所） | 17 ハローワーク |
| 7 北九州市子ども総合センター少年支援室 | 18 マザーズハローワーク北九州 |
| 8 北九州市ひきこもり地域支援センター
「すてっぷ」 | 19 ウーマンワークカフェ北九州 |
| 9 北九州市子ども・若者応援センター「YELL」 | 20 北九州障害者しごとサポートセンター |
| 10 北九州若者サポートステーション | 21 知っている機関はない |
| 11 若者ワークプラザ北九州 | |

Q 3 7 あなたは、その相談機関、事業があることをどのようにかたちで知りましたか。
(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------------------|----------|-------------------|
| 1 ホームページ | 4 人から聞いた | 7 その他
(具体的に：) |
| 2 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス） | 5 市政だより | |
| 3 チラシをみた | 6 市政テレビ | |

Q 3 8 あなたはふだん悩み事を誰かに相談したいと思いますか。(○はひとつだけ)

- | | | | |
|---------|------|--------|--------|
| 1 非常に思う | 2 思う | 3 少し思う | 4 思わない |
|---------|------|--------|--------|

Q 3 9 あなたはふだん悩み事を誰に相談しますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------|---------------------|
| 1 親 | 7 カウンセラー・精神科医 |
| 2 きょうだい | 8 都道府県、市町村などの専門機関の人 |
| 3 友人・知人 | 9 ネット上の知り合い |
| 4 配偶者 | 10 学校の先生 |
| 5 祖父母 | 11 その他の人(具体的に:) |
| 6 職場の同僚・上司 | 12 誰にも相談しない |

Q 4 0 あなたが現在困っていることや悩んでいることはありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1 仕事や職場のこと | 11 病気のこと |
| 2 子育てのこと | 12 老後のこと |
| 3 介護のこと | 13 性格のこと |
| 4 学校での勉強や成績のこと | 14 容姿のこと |
| 5 進学のこと | 15 収入や生活費のこと |
| 6 就職のこと | 16 住宅のこと |
| 7 友人や仲間との人間関係 | 17 はっきりした悩みはないが何となく不安である |
| 8 家族関係 | 18 その他(具体的に:) |
| 9 恋愛に関するこ | 19 特に困っていることや悩み事はない |
| 10 気分や体調のこと | |

Q 4 1 あなたは、新型コロナウイルス感染症流行前より孤独だと感じることが増えましたか。
(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1 増えた | 2 かわらない | 3 減った |
|-------|---------|-------|

Q 4 2 あなたは、ふだん人と会話や世間話をしますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-----------|---------------------|-------------|
| 1 毎日 | 3 4~7日に1回(1週間に1回程度) | 5 1か月に1回 |
| 2 2~3日に1回 | 4 2週間に1回 | 6 ほとんど会話しない |

Q 4 3 あなたは、地域の行事や、近隣にある趣味の活動によく参加していますか。(○はひとつだけ)
«行事や活動の例» ボランティア、夏祭り、町内清掃、園芸、地域のクラブ活動など

- | | | |
|--------------|-------------|---------|
| 1 よく参加している | 3 あまり参加しない | 5 参加しない |
| 2 ときどき参加している | 4 ほとんど参加しない | |

Q 4 4 現在、北九州市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援のあり方について、ご意見があれば、自由にお書きください。

--

Q45 現在や将来のことについて、不安に思うことはありますか。ご自由にお書きください。

(自由記入欄)

【引き続き以下の質問にお答えください。】

「ひきこもり状態」について・・・この調査票では、「様々な要因の結果として社会参加（義務教育を含む就学、非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など）を回避し、原則的には6ヶ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態（他者と交わらない形での外出をしていてもよい）」（厚生労働省『ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン』より）を、ひきこもり状態と表記します。

【すべての方がお答えください】

Q46 ひきこもりの状態を変化させるのに、何か行っている（行っていた）ことはありますか。
(○はひとつだけ)

1 ある ⇒ 【Q46で「1 ある」に○をつけた方のみ、Q47、Q48にお答えください】

Q47 何を行っていますか（いましたか）

〔具体的に：〕

Q48 その行動を起こしたきっかけは何ですか。（○はいくつでも）

- 1 生活資金の減少
- 2 他者の働きかけ
⇒ 父、母、きょうだい、友人・知人、支援者、その他（具体的に：）
- 3 相談窓口等の支援策の存在を知ったこと
- 4 体調の回復
- 5 体調の悪化
- 6 その他 〔具体的に：〕

2 ない

【すべての方がお答えください】

Q4 9 ひきこもりの状態を変化させるのに、役立っている（役立った）ことは何ですか。（○はいくつでも）

	役立っている（役立った）ことに○をつけてください。	Q50 ○をつけたものについて、どのような点が役立っていますか（役立ちましたか）。ご自由にお書きください。
1 同じ悩みをもつひきこもり状態のご本人が集まる居場所（ワースペースなど）を利用している（した）こと		
2 ひきこもり状態のご本人向けの自助グループを利用している（した）こと		
3 ひきこもりに関する相談窓口での相談		
4 就労に向けたトレーニング		
5 医療機関の受診		
6 生活資金や生活困窮に関する相談		
7 周囲の人からの支え ⇒ 父、母、きょうだい、友人・知人、支援者、その他（具体的に： ）		
8 家族が、家族向けの学習会（家族教室など）に参加している（した）こと		
9 家族が、家族向けの自助グループ（家族会など）に参加している（した）こと		
10 家族が、ひきこもりに関する相談窓口に相談している（した）こと		
11 その他 例) 趣味活動、ファイナンシャルプランナーへの相談、など 具体的に（いくつでも）：		
12 特にない		

【すべての方がお答えください】

Q51 ひきこもりで悩む方々に対して、どのような支援等があるとよいと思いますか。ご自由にお書きください。

【すべての方がお答えください】

Q52 新型コロナウイルス感染症の流行は、あなたの生活に影響しましたか。(○はひとつだけ)

1 はい

⇒ [Q52で「1 はい」に○をついた方のみ、Q53にお答えください]

Q53 どのような影響がありましたか。ご自由にお書きください。

2 いいえ

【現在、精神疾患の診断を受け治療中の方のみお答えください。】

Q54 該当する精神疾患に○をつけてください。(複数ある場合は複数に○をつけてください)

1 統合失調症

5 不安障害

8 発達障害

2 双極性障害（躁うつ病）

6 強迫性障害

9 その他

3 うつ病

7 依存症（アルコール、ギャンブル、

（具体的に： ）

4 パニック障害

薬物など）

【すべての方がお答えください】

Q55 その他に、ひきこもりで悩む方々の支援について、お考えになったことなど、どのようなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

【質問は以上で終了です。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。】

調査票 D 票：支援機関経由（ご家族様用）

生活状況に関する実態調査

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

『生活状況に関する実態調査』は、日常生活の状況などについておうかがいするもので、調査結果は保健福祉行政の基礎資料とさせていただきます。

本調査票は、北九州市内のひきこもり等支援機関を通じ、15歳から64歳までのひきこもり状態の方（または、過去にひきこもり状態だった方）の20歳以上のご家族にお配りいたします。生活状況、ひきこもり等支援機関や社会資源の利用状況やニーズなどについておたずねします。

この調査により得られた回答・データは、調査結果の集計・統計・分析以外の目的に使用することはありません。また、回収した調査の結果は統計的に処理しますので、調査の過程や結果の公表にあたっては、調査対象者が特定されることはありません。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和4年2月 北九州市

◆ご記入についてのお願い◆

1. 調査票は無記名でお願いします。
2. この調査票には、この調査票を受け取ったご家族様ご自身がご記入ください。
3. ご記入は、鉛筆、ボールペン、ペンでお願いします。
4. ご記入は、質問の番号の指示にそってお願いします。回答にあたっては、空欄での回答を避け、あなたの状況にできるだけ近い番号に○をつけてください。
5. [回収について]

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、郵便ポストへご投函ください。

締切りは 令和4年2月28日（月）です。

【調査実施機関】 北九州市保健福祉局精神保健福祉センター
(北九州市立精神保健福祉センター)
〒802-8560
北九州市小倉北区馬借一丁目7-1
電話：093-522-8729
FAX：093-522-8776

ご家族様用 調査票

※ この調査票では、あなたのご家族で“ひきこもり状態の方（または、過去にひきこもり状態だった方）”を『ご本人』と表記します。

【Q1～Q10はすべての方がお答えください。】

Q1 ご本人がお住まいの区をお答えください。（○はひとつだけ）

1 門司区	3 小倉南区	5 八幡東区	7 戸畠区
2 小倉北区	4 若松区	6 八幡西区	

Q2 ご本人の性別をお答えください。（○はひとつだけ）

1 男性	2 女性	3 その他
------	------	-------

Q3 ご本人の年齢をお答えください。（○はひとつだけ）

1 15歳～19歳	3 25歳～29歳	5 35歳～39歳	7 45歳～49歳	9 55歳～59歳
2 20歳～24歳	4 30歳～34歳	6 40歳～44歳	8 50歳～54歳	10 60歳～64歳

Q4 現在、ご本人と同居している方すべてについて、ご本人から見て該当するものに○をつけてください。（○はいくつでも）

1 父	3 きょうだい	5 配偶者	7 その他の人（具体的に：）
2 母	4 祖父母	6 子	8 同居者はいない（単身世帯）

Q5 現在、ご本人と同居している人は合計で何人ですか。ご本人も含めた人数を記入してください。（数字で具体的に）

（ ）人

Q6 ご本人の家の生計を立てているのは、主にご本人から見てどなたですか。
生計を立てている方が複数いる場合は、もっとも多く家計を負担している人をお答えください。
また、ご本人が、主に仕送りで生計を立てている場合は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。（○はひとつだけ）

1 ご本人ご自身	4 配偶者	7 他の家族や親戚	10 その他
2 父	5 きょうだい	8 年金等を受けている	（具体的に：）
3 母	6 子	9 生活保護等を受けている	

Q7 ご本人は現在、学校に通っていますか。（○はひとつだけ）

1 現在、在学している	2 すでに卒業している	3 中退した	4 休学中である
-------------	-------------	--------	----------

Q8 ご本人が最後に卒業（中退を含む）した、または現在、在学している学校はどれですか。（○はひとつだけ）

1 中学校	3 専門学校	5 大学・大学院
2 高等学校	4 高等専門学校・短期大学	6 その他（具体的に：）

Q9 ご本人の現在の就労・就学等の状況についてお答えください。（○はひとつだけ）

1 勤めている（正社員）	5 派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない
2 勤めている（契約社員、派遣社員又はパート・アルバイト（学生のアルバイトは除く））	6 専業主婦・主夫
3 自営業・自由業	7 家事手伝い
4 学生（予備校生を含む）	8 無職
	9 その他（具体的に：）

Q10 ご本人は、ふだんどのくらい外出しますか。(○はひとつだけ)

- | | |
|---------------------|----------------------------------|
| 1 仕事や学校で平日は毎日外出する | 5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する |
| 2 仕事や学校で週に3~4日外出する | 6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける |
| 3 遊び等で頻繁に外出する | 7 自室からは出るが、家からは出ない |
| 4 人づきあいのためにときどき外出する | 8 自室からほとんど出ない |

・Q10で「1~4」に○をつけた方 ⇒Q18へ (4ページ)

・Q10で「5~8」に○をつけた方 ⇒Q11へ

【Q10で「5~8」に○をつけた方のみ、以下 (Q11~Q17にお答えください。)】

Q11 ご本人が、現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 6ヶ月未満 | 5 3年~5年未満 | 9 15年~20年未満 |
| 2 6ヶ月~1年未満 | 6 5年~7年未満 | 10 20年~25年未満 |
| 3 1年~2年未満 | 7 7年~10年未満 | 11 25年~30年未満 |
| 4 2年~3年未満 | 8 10年~15年未満 | 12 30年以上 |

Q12 初めて現在の状態になったのは、ご本人が何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

() 歳

Q13 ご本人が現在の状態になったきっかけは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1 小学生時の不登校 | 9 病気(病名:) |
| 2 中学生時の不登校 | 10 妊娠したこと |
| 3 高校生時の不登校 | 11 退職したこと |
| 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)
時等の不登校 | 12 介護・看護を担うことになったこと
13 新型コロナウイルス感染症の流行 |
| 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 14 特にない |
| 6 就職活動がうまくいかなかったこと | 15 分からない |
| 7 職場になじめなかつたこと | 16 その他 |
| 8 人間関係がうまくいかなかつたこと
⇒友人・父・母・きょうだい・
その他の人(具体的に:) | (具体的に:) |

Q14にお進みください (3ページ)

Q14 現在の状態について、ご本人が関係機関に相談したことはありますか。（○はひとつだけ）

1 ある ⇒ Q15へ

2 ない ⇒ Q16へ

【Q14で「1 ある」に○をつけた方のみ、Q15にお答えください。】

Q15 ご本人は、どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 福祉事務所 | 10 生活困窮者向けの相談窓口 |
| 2 職業安定所(ハローワーク)・ジョブカフェ・地域
若者サポートステーションなどの就労支援機関 | 11 社会福祉協議会 |
| 3 保健所・保健センター | 12 当事者の会・家族会 |
| 4 精神保健福祉センター | 13 教育支援センター（適応指導教室） |
| 5 病院・診療所 | 14 教育相談所・相談室などの相談機関 |
| 6 発達障害者支援センター | 15 児童相談所などの児童福祉機関 |
| 7 ひきこもり地域支援センター | 16 民間施設（いわゆるフリースクールなど） |
| 8 子ども・若者総合相談センター | 17 上記以外の民間の相談機関・支援機関(NPO等) |
| 9 地域包括支援センター | 18 その他の施設・機関
(具体的に：) |

→ Q16にお進みください

Q16 現在の状態について、あなたを含むご家族が関係機関に相談したことはありますか。
(○はひとつだけ)

1 ある ⇒ Q17へ

2 ない ⇒ Q23へ（5ページ）

【Q16で「1 ある」に○をつけた方のみ、Q17にお答えください。】

Q17 あなたを含むご家族は、どのような相談機関等に相談しましたか。相談したことのある機関に○をつけてください。（○はいくつでも）

- | | |
|--|----------------------------|
| 1 福祉事務所 | 10 生活困窮者向けの相談窓口 |
| 2 職業安定所(ハローワーク)・ジョブカフェ・地域
若者サポートステーションなどの就労支援機関 | 11 社会福祉協議会 |
| 3 保健所・保健センター | 12 当事者の会・家族会 |
| 4 精神保健福祉センター | 13 教育支援センター（適応指導教室） |
| 5 病院・診療所 | 14 教育相談所・相談室などの相談機関 |
| 6 発達障害者支援センター | 15 児童相談所などの児童福祉機関 |
| 7 ひきこもり地域支援センター | 16 民間施設（いわゆるフリースクールなど） |
| 8 子ども・若者総合相談センター | 17 上記以外の民間の相談機関・支援機関(NPO等) |
| 9 地域包括支援センター | 18 その他の施設・機関
(具体的に：) |

Q23にお進みください（5ページ）

【Q10で「1~4」に○をつけた方のみ、Q18にお答えください。】

Q18 ご本人は今までに6か月以上連續して、以下のような状態になったことはありますか。
(○はひとつだけ)

- | | | |
|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------|
| 1 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する | 2 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける | } 1~4に○をつけた方
⇒Q19へ |
| 3 自室からは出るが、家からは出ない | 4 自室からほとんど出ない | |
| 5 1~4のような状態に6か月以上連續してなったことはない | | |
| | | |

⇒Q23へ(5ページ)

【Q18で「1~4」に○をつけた方のみ、Q19~Q22にお答えください。】

Q19 その状態はどれくらい続きましたか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|------------|-------------|--------------|
| 1 6ヶ月~1年未満 | 5 5年~7年未満 | 9 20年~25年未満 |
| 2 1年~2年未満 | 6 7年~10年未満 | 10 25年~30年未満 |
| 3 2年~3年未満 | 7 10年~15年未満 | 11 30年以上 |
| 4 3年~5年未満 | 8 15年~20年未満 | |

Q20 初めてその状態になったのは、ご本人が何歳の頃ですか。(数字で具体的に)

()歳

Q21 ご本人がその状態になったきっかけは何でしたか。(○はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1 小学生時の不登校 | 9 病気(病名:) |
| 2 中学生時の不登校 | 10 妊娠したこと |
| 3 高校生時の不登校 | 11 退職したこと |
| 4 大学生(専門学校生、短期大学生を含む)
時などの不登校 | 12 介護・看護を担うことになったこと
13 新型コロナウィルス感染症の流行 |
| 5 受験に失敗したこと(高校・大学等) | 14 特にない |
| 6 就職活動がうまくいかなかったこと | 15 分からない |
| 7 職場になじめなかったこと | 16 その他 |
| 8 人間関係がうまくいかなかったこと
⇒友人・父・母・きょうだい・
その他の人(具体的に:) | (具体的に:) |

Q22 ご本人が、その状態からQ10で回答した現在の状態になったきっかけや、役立った
ことは何だと思いますか。ご自由にお書きください。

(自由記入欄)

Q23にお進みください(5ページ)

【Q 2 3以降はすべての方がお答えください。】

Q 2 3 あなたの性別をお答えください。(○はひとつだけ)

1 男性

2 女性

3 その他

Q 2 4 あなたの年齢をお答えください。(○はひとつだけ)

1 20歳～24歳	6 45歳～49歳	11 70歳～74歳
2 25歳～29歳	7 50歳～54歳	12 75歳～79歳
3 30歳～34歳	8 55歳～59歳	13 80歳～84歳
4 35歳～39歳	9 60歳～64歳	14 85歳～89歳
5 40歳～44歳	10 65歳～69歳	15 90歳以上

Q 2 5 あなたの家の暮らし向き(衣・食・住・レジャーなどの物質的な生活水準)は、世間一般と比べてみて、どれにあたると思いますか。あなたの実感でお答えください。(○はひとつだけ)

1 たいへんゆとりがある	3 普通	5 たいへん苦しい
2 ややゆとりがある	4 やや苦しい	

Q 2 6 過去30日の間、あなたがどのように感じていたかについておたずねします。あてはまるものに○をつけてください。(○は各項目につき、ひとつ)

(1) 神経過敏に感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(2) 絶望的だと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(3) そわそわ落ち着かなく感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(4) 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(5) 何をするのも骨折りだと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも
(6) 自分は価値のない人間だと感じましたか	0 全くない	1 少しだけ	2 ときどき	3 たいてい	4 いつも

Q27 あなたは、以下の機関や事業を知っていますか。知っている項目に○をつけてください。

(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--|
| 1 区役所 高齢者・障害者相談コーナー | 12 北九州市障害者基幹相談支援センター |
| 2 区役所 地域包括支援センター | 13 北九州市発達障害者支援センター「つばさ」 |
| 3 区役所 子ども・家庭相談コーナー | 14 北九州少年サポートセンター |
| 4 区役所 いのちをつなぐネットワーク係 | 15 小倉少年鑑別支所（法務少年支援センター
こくら・こころの相談室） |
| 5 北九州市立精神保健福祉センター | 16 青少年ボランティアステーション |
| 6 北九州市子ども総合センター（児童相談所） | 17 ハローワーク |
| 7 北九州市子ども総合センター少年支援室
「すてっぷ」 | 18 マザーズハローワーク北九州 |
| 8 北九州市ひきこもり地域支援センター
「すてっぷ」 | 19 ウーマンワークカフェ北九州 |
| 9 北九州市子ども・若者応援センター「YELL」 | 20 北九州障害者しごとサポートセンター |
| 10 北九州若者サポートステーション | 21 知っている機関はない |
| 11 若者ワークプラザ北九州 | |

Q28 あなたは、その相談機関、事業があることをどのように知りましたか。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------------------|----------|-------------------|
| 1 ホームページ | 4 人から聞いた | 7 その他
(具体的に：) |
| 2 SNS（ソーシャルネットワーキングサービス） | 5 市政だより | |
| 3 チラシをみた | 6 市政テレビ | |

Q29 あなたが現在困っていることや悩んでいることはありますか。あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|--------------------------|
| 1 仕事や職場のこと | 11 病気のこと |
| 2 子育てのこと | 12 老後のこと |
| 3 介護のこと | 13 性格のこと |
| 4 学校での勉強や成績のこと | 14 容姿のこと |
| 5 進学のこと | 15 収入や生活費のこと |
| 6 就職のこと | 16 住宅のこと |
| 7 友人や仲間との人間関係 | 17 はっきりした悩みはないが何となく不安である |
| 8 家族関係 | 18 その他（具体的に：) |
| 9 恋愛に関するこ | 19 特に困っていることや悩み事はない |
| 10 気分や体調のこと | |

Q30 あなたは、新型コロナウイルス感染症流行前より孤独だと感じることが増えましたか。

(○はひとつだけ)

- | | | |
|-------|---------|-------|
| 1 増えた | 2 かわらない | 3 減った |
|-------|---------|-------|

Q31 あなたは、ふだん人と会話や世間話をしますか。(○はひとつだけ)

- | | | |
|-----------|---------------------|-------------|
| 1 毎日 | 3 4~7日に1回（1週間に1回程度） | 5 1か月に1回 |
| 2 2~3日に1回 | 4 2週間に1回 | 6 ほとんど会話しない |

Q32 あなたは、地域の行事や、近隣にある趣味の活動によく参加していますか。(○はひとつだけ)

«行事や活動の例» ボランティア、夏祭り、町内清掃、園芸、地域のクラブ活動など

- | | | |
|--------------|-------------|---------|
| 1 よく参加している | 3 あまり参加しない | 5 参加しない |
| 2 ときどき参加している | 4 ほとんど参加しない | |

Q33 現在、北九州市では、身体の病気以外の理由でふだん外出ができない方たちへの支援のあり方を検討しています。こうした支援のあり方について、ご意見があれば、自由にお書きください。

Q34 ご本人に関して、現在や将来のことについて不安に思うことはありますか。ご自由にお書きください。

【引き続き次ページからの質問にお答えください】

「ひきこもり状態」について・・・この調査票では、「様々な要因の結果として社会参加（義務教育を含む就学、非常勤職を含む就労、家庭外での交遊など）を回避し、原則的には6カ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態（他者と交わらない形での外出をしていてもよい）」（厚生労働省『ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン』より）を、ひきこもり状態と表記します。

【すべての方がお答えください】

Q35 ご本人のひきこもりの状態の変化に役立っている（役立った）ことは何ですか。（○はいくつでも）

	役立っている (役立った)こ とに○をつけ てください。	Q36 ○をつけたものについて、どのような点が役立つ ていますか（役立ちましたか）。ご自由にお書きくだ さい。
1 ご本人が、同じ悩みをもつご本 人が集まる居場所（フリースペースな ど）を利用している（した）こと		
2 ご本人が、ひきこもり状態のご 本人向けの自助グループを利用 している（した）こと		
3 ご本人が、ひきこもりに関する 相談窓口で相談している（した） こと		
4 就労に向けたトレーニング		
5 医療機関の受診		
6 生活資金や生活困窮に関する相 談		
7 周囲の人からの支え ⇒ 父、母、きょうだい、友人・知人、 支援者、その他（具体的に： ）		
8 家族が、家族向けの学習会（家族 教室等）に参加している（した） こと		
9 家族が、家族向けの自助グルー プ（家族会など）に参加している (した) こと		
10 家族が、ひきこもりに関する相談 窓口に相談している（した）こと		
11 その他 例）趣味活動、ファイナンシ ヤルプランナーへの相談、など 具体的に（いくつでも）：		
12 特にない		

【すべての方がお答えください】

Q37 ひきこもりで悩む方々に対して、どのような支援等があるとよいと思いますか。ご自由にお書きください。

【すべての方がお答えください】

Q38 新型コロナウイルス感染症の流行は、あなたの生活に影響しましたか。(○はひとつだけ)

1 はい

⇒ 【Q38で「1 はい」に○をついた方のみ、Q39にお答えください】

Q39 どのような影響がありましたか。ご自由にお書きください。

2 いいえ

【現在、ご本人が精神疾患の診断を受け治療中の方のみお答えください。】

Q40 ご本人について、該当する精神疾患に○をつけてください。

(複数ある場合は複数に○をつけてください)

1 統合失調症

5 不安障害

8 発達障害

2 双極性障害（躁うつ病）

6 強迫性障害

9 その他

3 うつ病

7 依存症（アルコール、ギャンブル、

（具体的に：）

薬物など）

【すべての方がお答えください】

Q41 その他に、ひきこもりで悩む方々の支援について、お考えになったことなど、どのようなことでも結構ですので、ご自由にお書きください。

【質問は以上で終了です。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。】